

神奈川県立中原支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和6年度 中原支援学校 第3回 運営協議会
開催日時	令和7年2月20日（木） 午前9時40分～午前11時30分
開催場所	本校 支援ルーム
出席者	委員：9名（本校校長1名含む） 事務局：7名
会議資料	・学校評価(年間報告)
議事録	1 開会・校長挨拶 2 会長挨拶 3 部会での協議報告 4 今年度の取組について報告 5 意見交換 ・アンケートでのやり取りは、コミュニケーションツールとしての側面もあると見ることもできる。アンケートをとる機会に保護者へ学校での取組をその中に含めて伝え、理解をしてもらってから評価をしてもらう見方もある。 ・マニュアルを整えることは大切だが、簡素化することも大切である。 ・地域のセンター的機能について、当センターでも本格的に取組みはじめた。地域の小学校、中学校に在籍する子どもたちも多く、様々な実態のお子さんか学んでいる。学校との連絡会を設けることができたが、引続き支援方法や課題の共有ができると良い。 ・いろいろな方との交流は、体験的に重要である。学年を超えた交流だけでも違ってくる。通常のカリキュラムの中に、そのような授業が増えてくると良い。 ・販売会はとても良かった。社会に向けた経験として良い。加えて、社会との接点となるものを考えてもらいたい。 ・ICT機器の活用は素晴らしい。視線入力取組みは、会話ができる、できないに関わらず、将来につながるものである。 ・さん付け呼称については、教師としての視点や距離感上も大切であると考え。 ・授業の講師をしていただく方の募集方法として、保護者に呼びかけてみる、校内で人材バンクを作り登録してもらえそうなシステムがあるとよいのではないか。 ・部活動の指導者については、生徒が通うスポーツクラブに依頼することも考えられる。 ・学校と連携しやすい状況にあるが、就学前や卒業後に向けた段差を少なくするにはどのような情報共有を行えばよいのか考える必要がある。 6 校長謝辞 7 事務連絡 8 閉会